

# 足羽川の利活用 「毛矢の繰舟」体験

平成28年6月29日（水）  
A O S S A 8階 県民ホール  
福井県土木部 河川課 宮下

## 発表次第

1. 足羽川の利活用について
2. 繰舟の歴史
3. 「毛矢の繰舟」体験
4. 繰舟の技術
5. おわりに

# 足羽川の利活用について

---

# 福井豪雨を受けて

## ◆H17

- 足羽川河川環境整備検討会

## ◆H18

- 足羽川桜づつみ協議会

## ◆H20

- 足羽川河川空間利活用推進懇談会
- 足羽川フォーラム

## ◆H21

- 激特事業の完了

## ◆H22

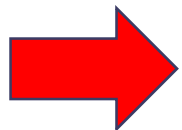
- 足羽川の魅力を活かす活動の応援に向けた取組み



利活用推進懇談会



足羽川フォーラム



「まちなか足羽川会議」の発足

# まちなか足羽川会議

## ◆メンバー

- 住民…沿川の公民館、子供会育成会 etc
- 団体…NPO法人、商業関係法人、協同組合 etc
- 企業…市内の企業
- 学校…大学、PTA、沿川の幼稚園・保育園 etc
- 行政…福井県、福井市

## ◆主な活動内容

### ①情報の発信・共有の場

会員の活動に役に立つ色々な情報を収集・整理し、それらの情報を会員で共有するとともに、広く市民へ発信していく。

### ②ネットワーク構築の場

イベントのスタッフ、インストラクターおよびお客さんを集める際の協力体制を構築していく。

### ③交流・連携を深める場

足羽川の魅力や活動状況などの情報を共有・発信していく場、会員の交流・連携を深めるきっかけの場として、合同イベントを実施していく。

# 足羽川での利活用事例

## 「アユの稚魚放流体験」



# 足羽川での利活用事例

## 「エコキャンドル」



# 足羽川での利活用事例

## 「川に学ぶ体験教室」





# 足羽川での利活用事例

## 「カヌー体験教室」





# ミズベリング



← 「河川空間のオープン化」 (H23年)  
を受けて



水辺の未来を考える人たちが出会えば、たくさんのアイデアとアクションが生まれる。  
そして水辺から新しい街づくりが始まる。

ミズベリング、それは水辺の未来を創る人が集い、共に動きだすためのプロジェクト。  
市民、企業、行政がひとつになって水辺の未来に向かってここから動き出そう。

ミズベリング・バー 川TERRACE  
H28年4月1日(金),2日(土),8日(金),9日(土)実施



水辺で乾杯

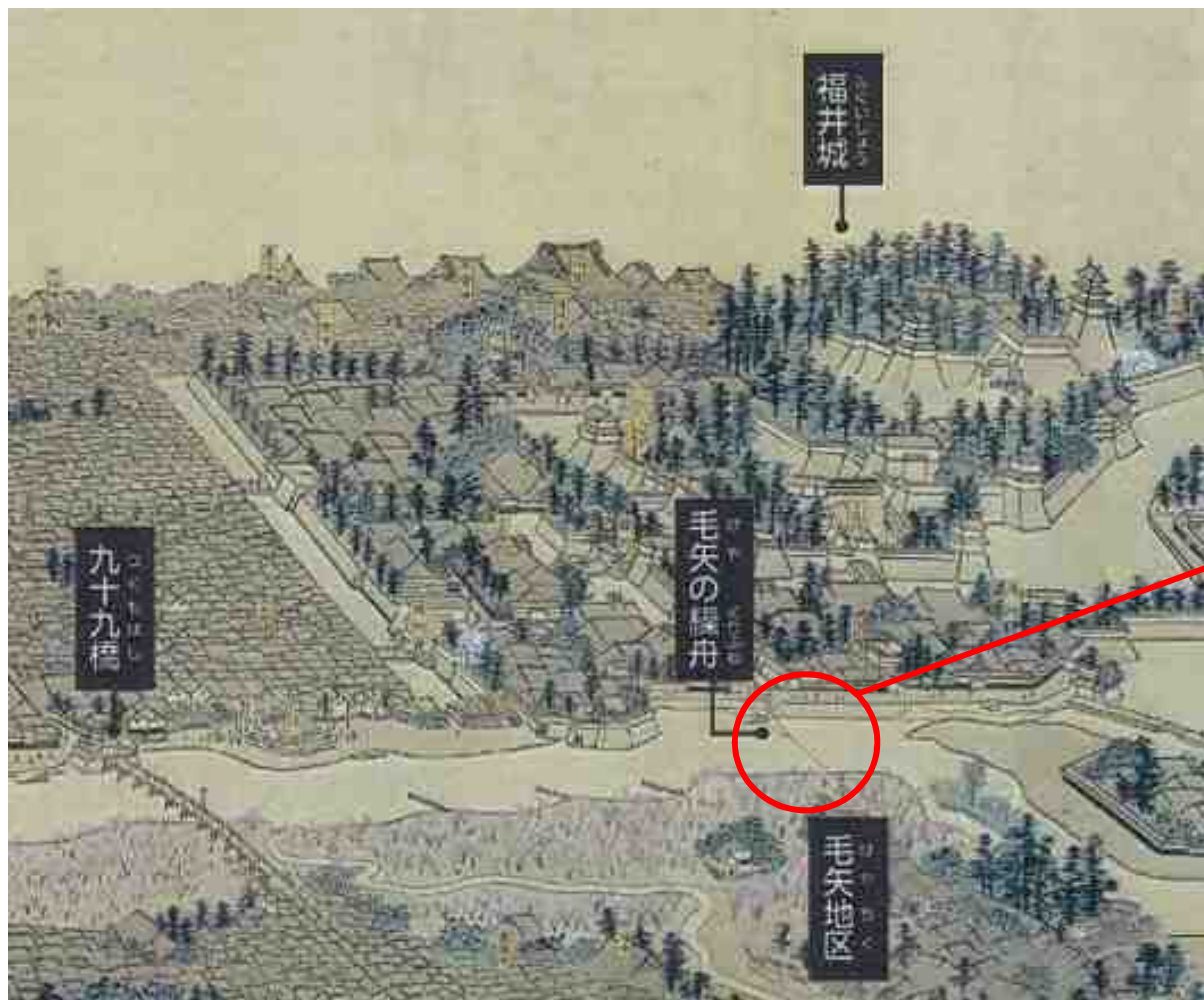


# 繰舟の歴史

---

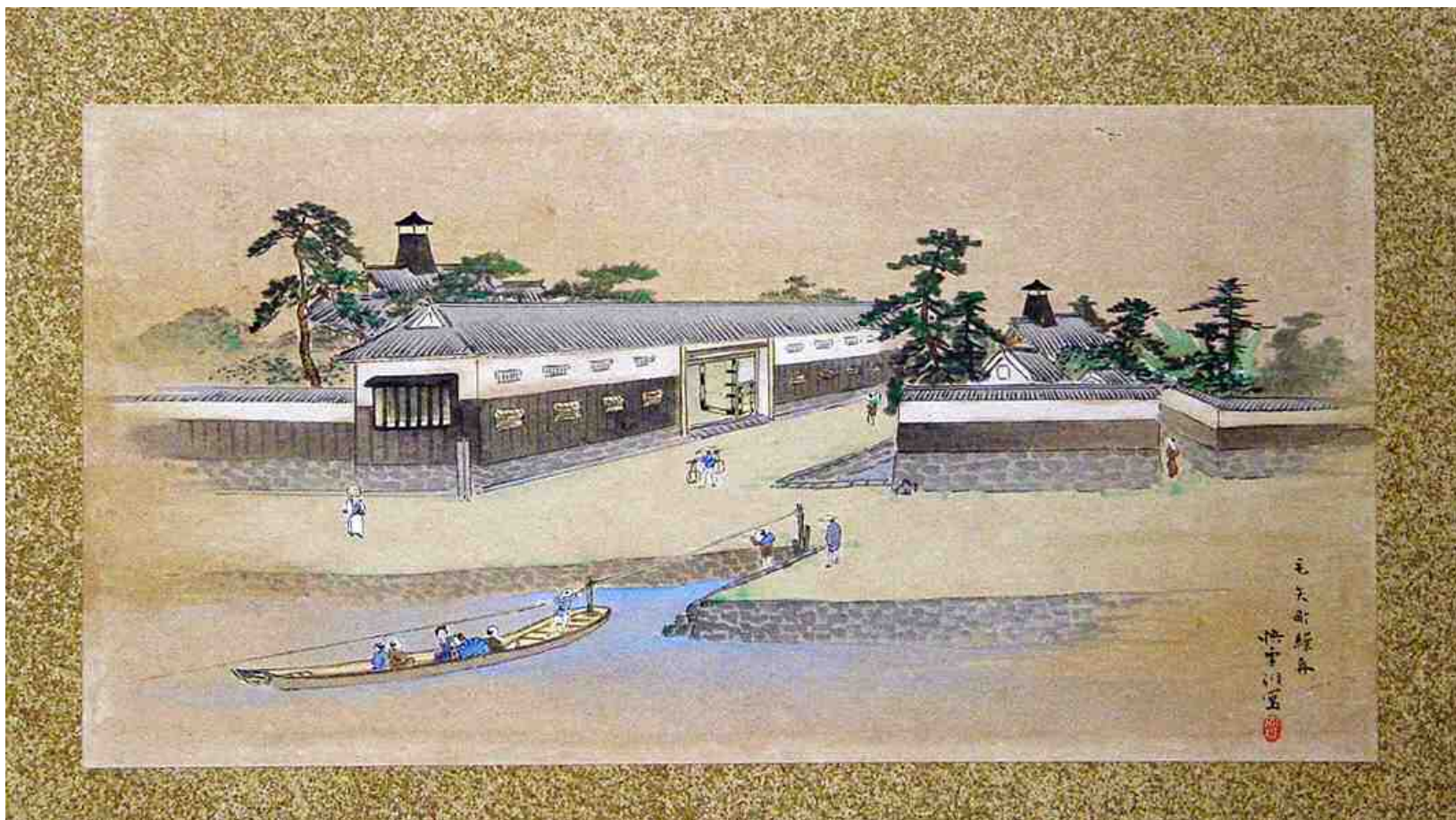
# 「毛矢町の繰舟」

福井城下眺望図（福井市立郷土歴史博物館所蔵）



# 「毛矢町の繰舟」

福井城下図屏風「毛矢町繰舟」（福井市立郷土歴史博物館所蔵）



# 由利公正について

五箇条の御誓文の  
草案を起草し、  
太政官札を発行した  
福井の偉人



福井市立郷土歴史博物館 提供

## ゆり きみ まさ 由利公正

由利公正は、幕末・明治期の政治家  
です。

文政12年(1829)、現在の福井市  
毛矢1丁目に福井藩士三岡義知の長  
男として生まれました。初め石五郎、  
後に八郎、公正と改名しました。また、  
明治3年(1870)以後は、先祖の旧姓  
の由利を名乗りました。

よこ いしょうなん  
横井小楠に師事し、藩の財政建て

直しを含む、藩政の改革に貢献しました。

明治新政府の成立後は太政官札だじょうかんさつ(新政府の発行した最初の  
紙幣)を発行するなど、財政基盤の整備や、「五箇条の御誓文」  
の原案となった「議事之体大意ごかしょう ごせいもん」を作成しました。

その後、東京府知事となり、銀座通りの整備等を行いました。

また民撰議院設立建白書みんせんぎいんせつりつけんぱくしょにも名を連ね、明治42年(1909)  
に、81歳で亡くなりました。



「幸橋（南詰上流側）の由利公正像」

# 「毛矢の操舟」体験

---

# 企画概要



## 開催場所

足羽川「九十九橋上流左岸舟着場」

## 運航時間

午前10時から午後4時まで ※  
(※夜間運航 午後6時から午後9時)

## 開催期間

平成28年4月～10月

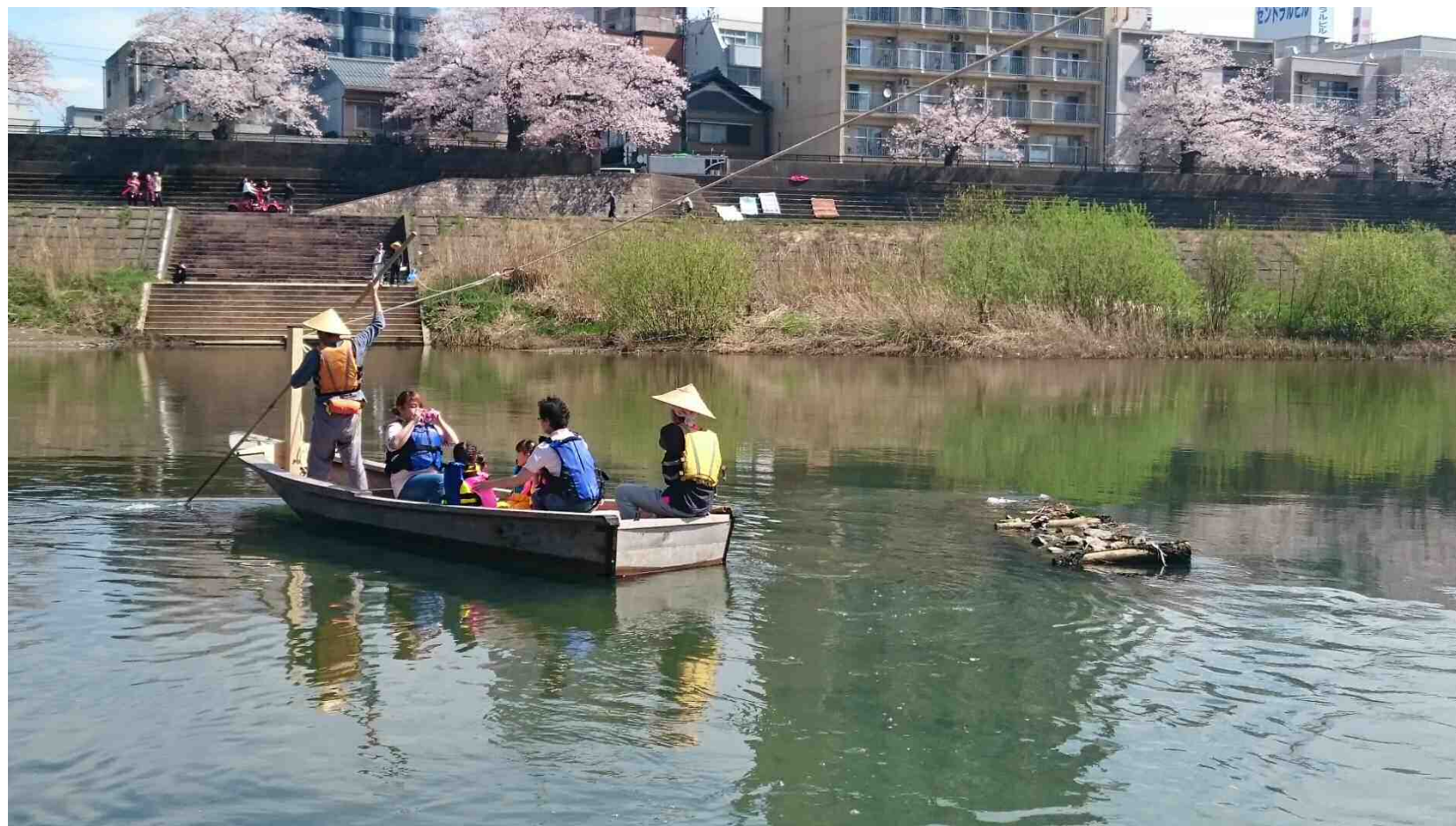
- ・ 福井市中心部を貫流する足羽川で、幸橋が架けられる幕末まで行われていた「毛矢の繰舟」を再現します。
- ・ 繰舟体験を通して、福井の歴史や交通手段の変化を知ってもらい、人と川の繋がりを広げます。



# 渡り初め式の様子（28年4月）



# 運航状況（28年4月春まつり時）



# 運航状況（28年4月）

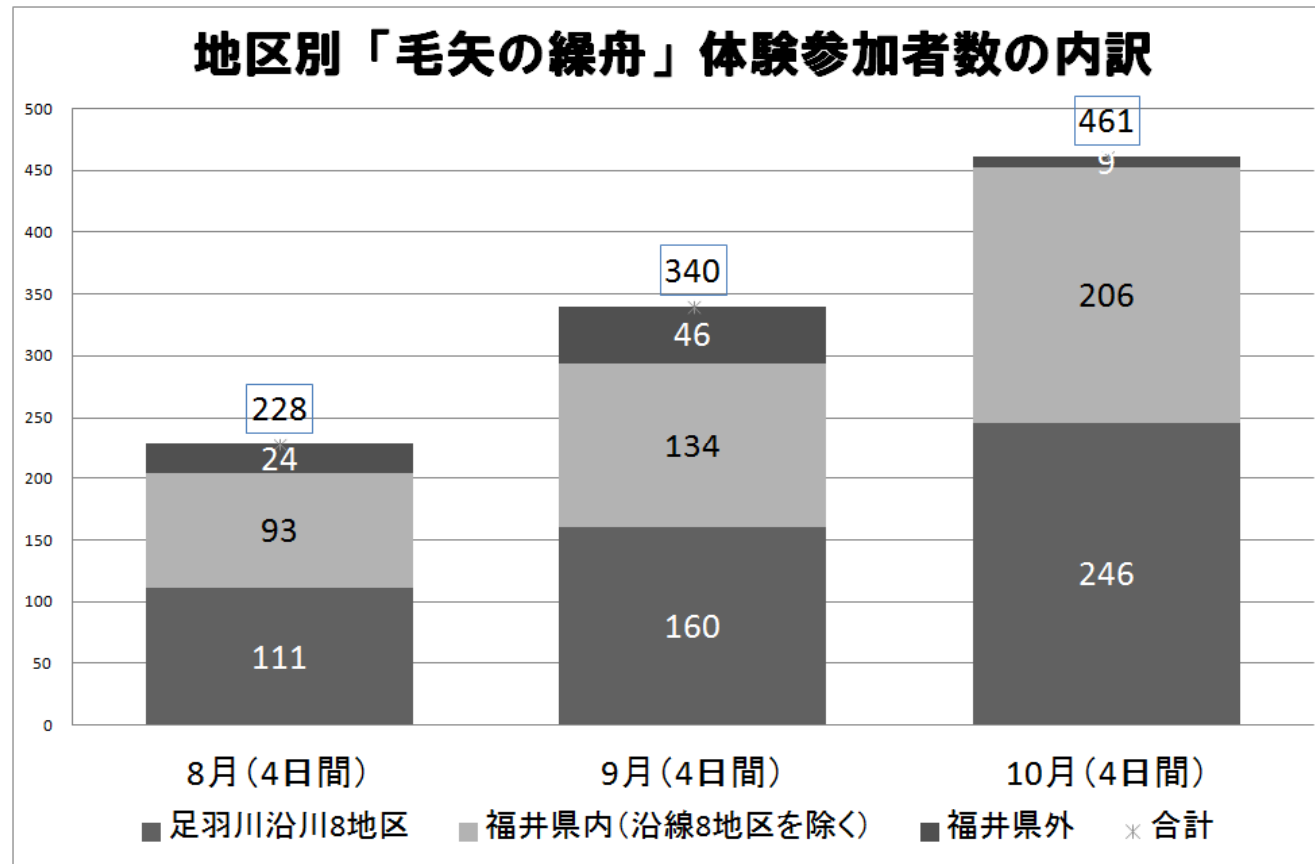


# 夜間運航の様子（28年4月）



## 27年度の開催結果

8月から10月までの間で計12回開催し、計1,029人が体験した。

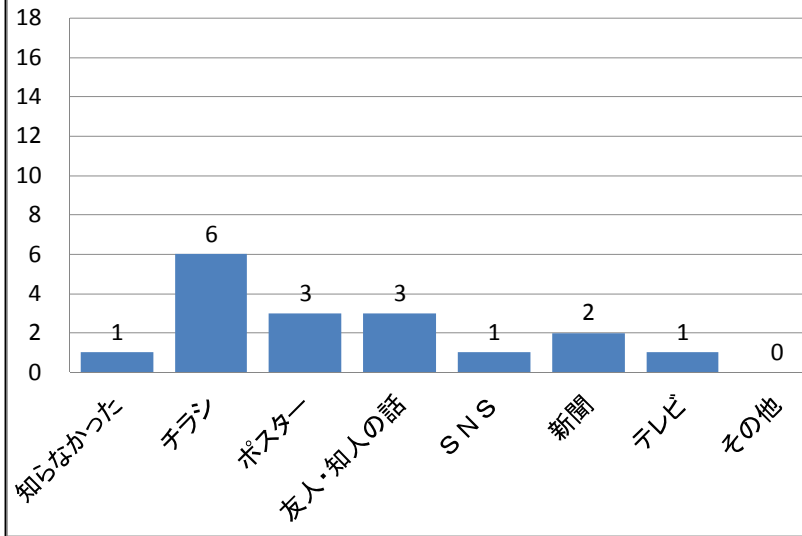


28年度の開催状況は . . .

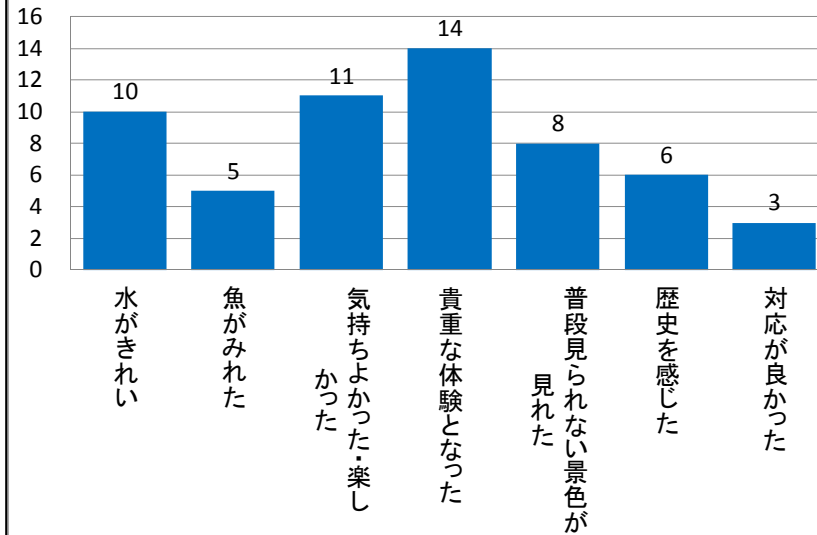
6月末現在で計10回開催し、計776人が体験。

# アンケート結果（H27年度）

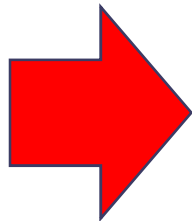
## 何で知りましたか



## 「毛矢の繰舟」を体験した感想



問) 「毛矢の繰舟」体験に料金を払うとしたら、いくらまでですか？

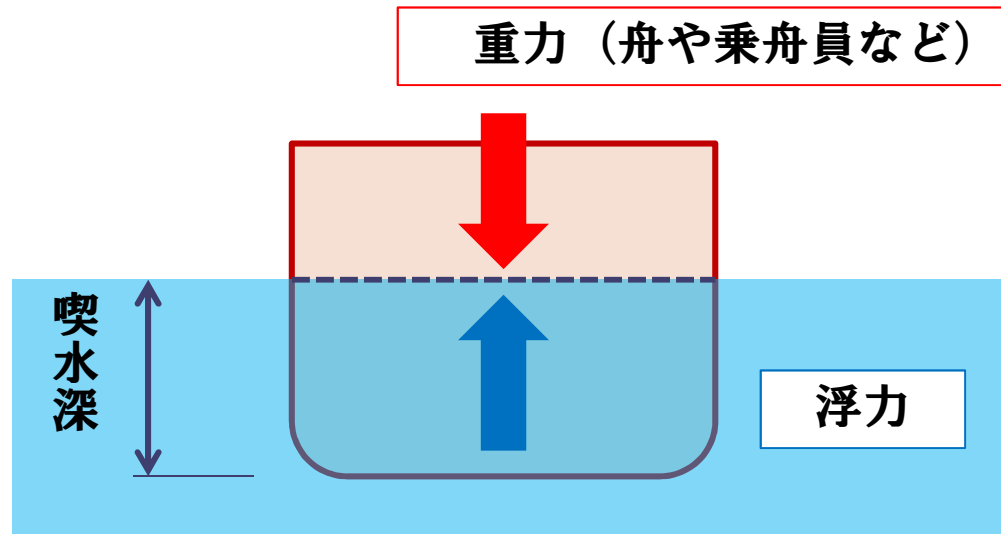


平均価格 245円

# 操舟の技術

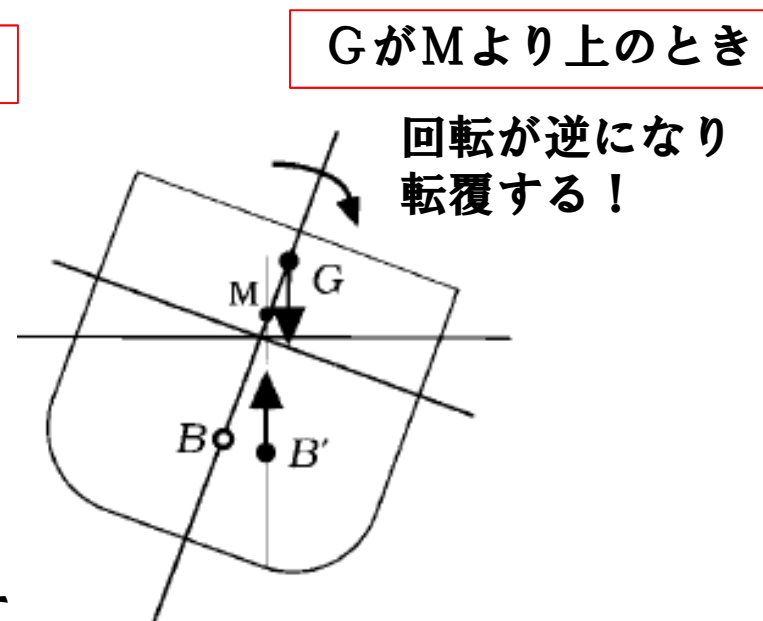
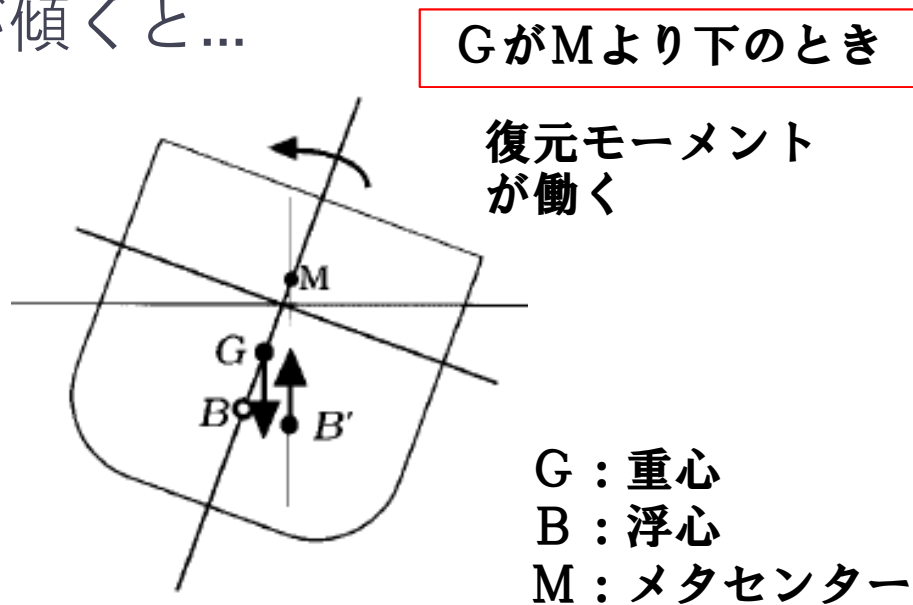
---

# 舟が浮かぶには...



両者がつり合うことで  
水準が保たれる

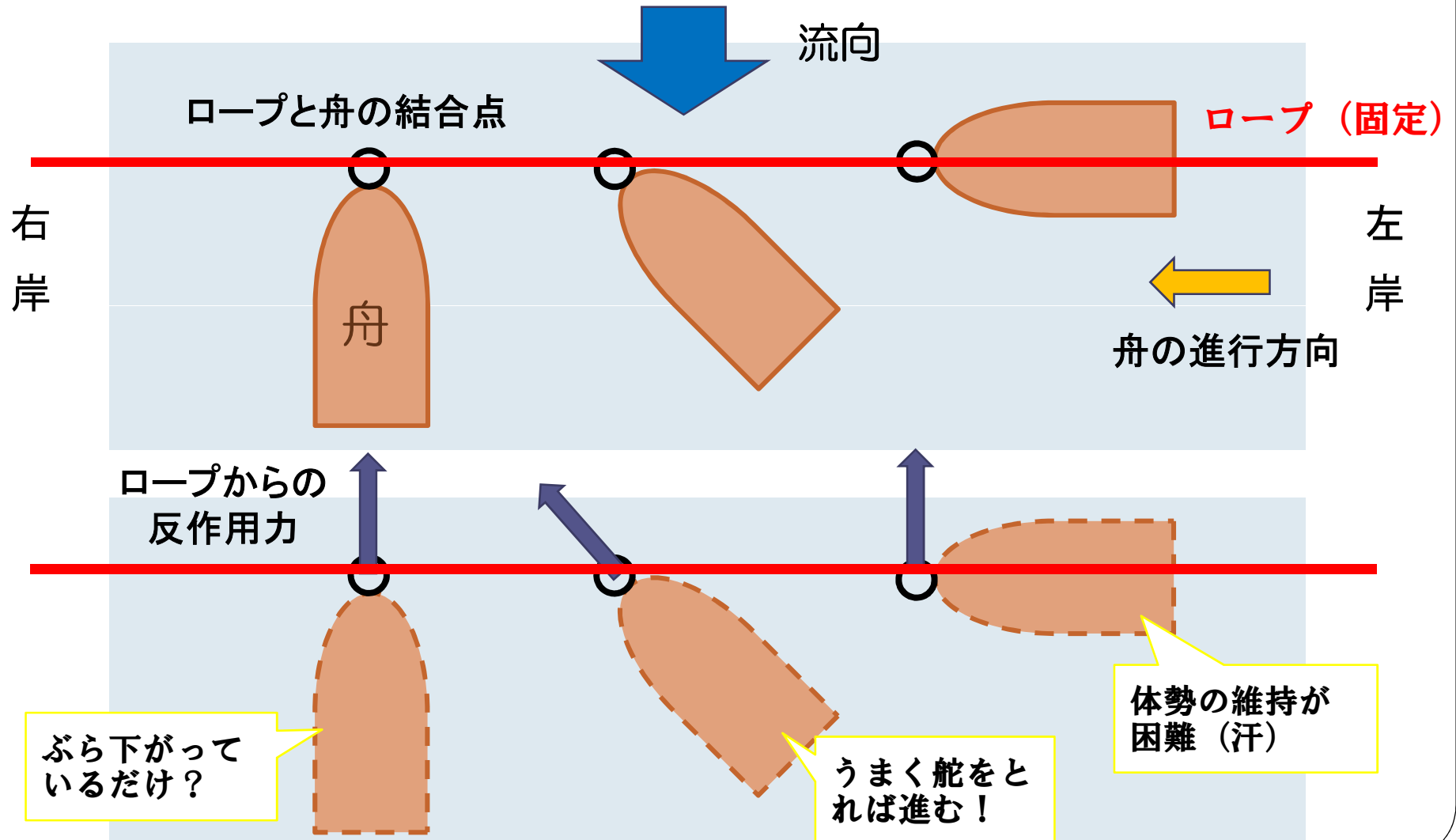
舟が傾くと...





# 舟の推進力について

(問題) 「繰舟」を漕いで対岸(左岸→右岸)へ渡る際に、舟が楽に進む体勢として、下図のうちどれが最も当てはまるでしょうか?



# 和舟について

購入した和舟



全長5.9m×全幅1.3m×全高0.5m

大人6人乗り（船頭含む）

制作会社：「松井造船所」（滋賀県大津市本堅田1-1-32）

…琵琶湖独特の木造輸送船である「丸子船」の製造技術を知る  
数少ない木造船大工

## 舟の製造方法

- ・造船の作業工程はまず材料となる木の選定から始まり、舟に見合った木（榎・杉・檜）を求めて各地の山や製材所を巡って、納得がいくものを集める。
- ・次に材料を各パーツに切り分けて削り、その何百にも及ぶパーツを組み合わせ、水が侵入する隙間のないように仕上げていく。

おわりに

---

# 繰舟のモデル

「アムステルダム（オランダ）帆船祭り」



# 今後の開催予定

平成28年 8月5日（金）※

（※夜間運航実施←足羽川花火大会）

6日（土），7日（日）

10月8日（土）※，9日（日）※

（※夜間運航実施←愛宕坂ライトアップ）

10日（月・祝），22日（土），23日（日）

ただし、天候等により中止の場合がありますので、来場までに県（河川課）ホームページ等によりご確認ください。

みなさまのご乗舟、心よりお待ちしております。

